たがじょう

TAGAJO CITY

市議会だより

No.127
令和6年（2024年）
5月1日発行

多賀城創建記念
TAGAJO 1300th Anniversary
724・2024

▲多賀城中学校生徒会役員の皆さん

令和6年度予算 2
令和6年度予算に対する賛成・反対討論 4
令和6年第1回定例会 6
総括質疑 8
一般質問 9
あんなことこんなこと 14
議論の足跡 14

令和6年度予算可決 ー

令和６年度において重点的に取り組む事業の主な内容

1　多賀城創建1300年記念関連事業

令和６年度は、これまでの創建1300年記念関連事業の集大成であり、多賀城の歴史や文化を次世代に継承するための多様な文化プログラムや、令和６年11月１日の記念式典をはじめとする様々な記念行事を多くの方々とともに実施し、記念すべき年を本市の「観光元年」と捉え、交流人口の拡大に向けた様々な取り組みを進めるもの。

〈主な事業及び取組〉「多賀城創建1300年記念式典」、「東北おまつりプロジェクト」、「全国市町村あやめサミット」、「東大寺サミット」、「令和の万葉大茶会」、「全国史跡整備市町村協議会大会」など

2　防災情報管理事業

防災に関する情報を迅速かつ的確に市民に伝える手段を強化し、市民の生命と財産を守るため、改訂した防災ハザードマップに対応した避難所標識やデジタルサイネージを活用した避難誘導標識を整備するもの。

3　市庁舎耐震対策等事業

市庁舎の耐震対策として東庁舎の解体を行うとともに、津波浸水対策に主眼を置いた、エントランス棟の実施設計などを実施するもの。

4　健康診査事業

「お口からはじめる健康づくり」の一環として、歯周病検診の対象者にこれまで歯科健診の受診機会のなかった20代、30代を追加し、対象者を拡大して実施するもの。

5　公立保育所再編事業

子ども・子育てに係る様々な課題に取り組むため、志引保育所を八幡保育所へ統合し、新たに八幡保育所を基幹保育所へ位置づけ、基幹保育所として必要な機能を充実させるとともに、保育環境の改善などを図るため、八幡保育所の大規模改修工事の設計業務を実施するもの。

6　学校教育支援事業

特別支援教育支援システムを導入し、子どもたち一人一人の特性を視覚的かつ多面的に把握するアセスメントの強化や、アセスメント結果に基づく個別最適な支援計画の作成、一人一人の特性に応じた教材の活用などを通じて、全ての子供たちに多様な学びを保証できる環境づくりに取り組むもの。

7　小学校環境整備事業

築40年以上を経過した山王小学校校舎の老朽化に対応するための長寿命化改良工事を進めるもの。

8　特別史跡多賀城跡復元整備事業

震災復興のシンボルである多賀城南門等復元整備事業及び周辺整備事業については、令和６年度の事業完了に向け、築地塀等の復元工事を進めるとともに、令和５年度から進めている多賀城跡ガイダンス施設の整備に引き続き取り組むもの。

9　中央公園魅力創造事業

中央公園の更なる魅力向上を図り、民間事業のノウハウを取り入れるための「公募設置管理制度（Park-PFI）及び指定管理者制度」を導入するにあたり、民間事業者の計画・提案を審査し、事業者の認定、基本協定・実施協定の締結を行い、多賀城南門を核とした歴史的文化と多賀城ならではの自然に親しむことができる魅力ある公園の整備に取り組むもの。

10　道路維持管理事業

多賀城駅から多賀城南門間のメインルートとなる歩道部などにプランター、花壇、ベンチを設置し、来訪者への「おもてなし」を実施。設置したプランター・花壇への花苗植栽は、市民、町内会、学校、企業、社会福祉団体などへ依頼し、地域との連携を図るもの。

一 市民を幸福へ導く

多賀城創建1300年を迎えた記念事業などの関連経費や物価高騰による市民生活への影響に迅速に対応するための緊急経済対策経費が盛り込まれました。

令和６年度各会計予算

令和６年度当初予算は、令和５年度当初予算と比較して、一般会計においては、９億７千万円の増額となりました。

主な要因は、中央公園魅力創造事業、公営住宅ストック総合改善事業、学校環境整備事業などにより工事請負費が増となったことが挙げられます。

会計の種類		令和６度予算額	伸率（%）
一般会計		269億7,000万円	3.7
特別会計	国民健康保険	56億8,300万円	△0.5
	後期高齢者医療	8億3,700万円	11.5
	介護保険	48億4,700万円	4.5
	小計	113億6,700万円	2.4
企業会計	水道事業	22億5,607万6千円	0.9
	下水道事業	49億1,949万4千円	2.2
	小計	71億7,557万円	1.7
合計		455億1,257万円	3.1

※伸率（%）は、令和５年度当初予算との比較です。

令和６年度予算

賛成・反対討論

賛成

時代に即した・やり抜く予算編成に期待

自由民主党多賀城市議団　佐藤雅博

市長の施政方針では、市政運営の所信と施策の概要が示されました。その中身は決意や取り組み、支援、実施、推進、拡大など任期最終年度にかける、やり抜く強い意志を感じ取りました。すべての事業は、第六次多賀城市総合計画に掲げた将来都市像や日本一暮らしやすいまちの実現に向けての予算編成であり、市民、議会、行政、皆が力を合わせ取り組むことがとても重要なことと考えます。

新年度予算編成の特徴は、聖域なしに全事業の棚卸しを行い、限りある行政資源をより効率的、効果的に大きく寄与すると認められる48事業に資源を重点的に配分したことです。この他にも、喫緊の課題である物価高騰対策、カーボンニュートラルの実現、包摂社会（すべての人が社会に参加し平等に扱われる）の実現、地方の活性化、デジタル技術の活用、縮充の推進など、子どもから高齢者まで豊かな日常へと導く、時代に即した事業が図られています。これらの事業を行うため、歳入確保や新たな財源確保は極めて重要です。

臨時的経費、経常的経費も大きく増加しており、収支バランスが図られた、その時々に即した柔軟かつ機動的な市政運営を行っていただきたいと思います。

２０２４年は、市を挙げて多賀城創建１３００年を祝う大事な年です。創建以来記録にない事業を企画、立案、実施していくには苦労もあると思いますが、おもてなしを含め多賀城の魅力が伝わる素晴らしい機会ですので、最後までやり抜いていただきたいと思います。

その他、令和６年度各事業は、進むべき方向性を捉えた予算計上と考えます。医療、介護、子育てなど少子高齢化がもたらすさまざまな問題を理解し、効率的、効果的な行財政経営が必要なことは明らかです。これから求められる決断や選択、地域実情に合った事業が図られています。

従いまして、議案第25号から議案第30号までの令和６年度予算案は、適正な予算計上と考えます。時代に即したやり抜く各事業に期待し、賛成討論と致します。

賛成

多賀城創建1300年という記念すべき年を幸せにあふれた未来を共に創る予算

公明党多賀城市議団　阿部正幸

議案第25号、令和6年度多賀城市一般会計予算から、議案第30号、令和6年度多賀城市下水道事業会計予算まで、公明党多賀城市議団を代表して、一括して賛成討論を行います。

令和6年度は、第六次多賀城市総合計画に定めた3つの重点テーマを踏まえつつ、重点的に取り組む事業として48事業を掲げました。

2024年は、多賀城創建から1300年を迎える記念すべき節目の年です。そして、令和6年度は多賀城創建1300年記念関連事業の集大成の年度であり、歴史や文化を次世代へ継承するための多様なプログラムや記念式典をはじめとする様々な記念行事を本市の「観光元年」ととらえ交流人口拡大に向けた様々な取り組みを大いに期待し、全議員で構成する多賀城創建1300年事業調査特別委員会とともに、大成功の事業にしてまいりたいと思います。

令和6年度の予算は、物価高騰対策や子どもたちの健やかな育ちや学びを支え、市民の多彩な活躍の機会を創出し、多賀城創建1300年を迎える関連経費を盛り込み、創意工夫に満ち溢れた予算となっております。

第六次多賀城市総合計画に掲げた「日々のよろこび　ふくらむまち史都　多賀城」の実現と、多賀城創建1300年という記念すべき年を、幸せにあふれた未来を共に創っていくスプリングボードとして、深谷市長が公約に掲げた「日本で一番暮らしやすいまちづくり」の実現を目指し、市長のリーダーシップを如何なく発揮され、まちづくりが、大きく前進する一年となりますよう期待を申し上げ賛成討論と致します。

反対

市民の暮らしと生業を応援し、魅力のある多賀城市にしていくために

日本共産党多賀城市議団　中田定行

多賀城市の予算も、国のあり方に左右されるなか、就学援助の基準緩和や市民バス西部線の路線延長、原谷地川河川改修事業計画の着手、物価高騰対策事業などは大いに評価します。もっと暮らしと生業を応援し、魅力のある多賀城市にしていくことを望みます。

能登半島地震を見ても木造家屋耐震診断・耐震改修・危険ブロック塀除去の事業を継続すること。通学路の未整備箇所の整備を急ぐこと。宮内の鉄粉・粉じん被害、石炭火力発電問題、女川原発再稼働問題、核兵器禁止、気候危機対策などの具体的行動を求めます。バスはスマホがなくても無料に、料金は百円に、宮交バス利用者へも支援を実現すること。

大代市営住宅が廃止され、県営住宅を段階的に廃止する計画が発表される中、残る3市営住宅廃止の計画は見直すべきです。災害公営住宅家賃減免措置が廃止されます。家賃軽減と見守り事業は継続すること。

暮らし応援にもっと力を入れるよう求めます。

子ども医療費免除の継続は評価します。30年来続けてきた障害者等への福祉タクシー等助成制度縮小は、あまりにも冷たい仕打ちです。支援は廃止ではなく拡充すべきです。国保の子どもの均等割廃止を。高齢者医療や介護保険の保険料は値上げせず、これ以上の負担増・給付削減は行わないこと。加齢性難聴者の補聴器購入に助成を。学校・保育所給食費は無償化を。安楽寺雨水幹線の整備、浮島地区の水害対策、高崎雨水幹線遊水地計画は具体的な対応を示すこと。水道料金は値下げを、下水道料金は経営努力で値上げしないこと。

国の冷たい政治から市民の命と暮らしを守る防波堤の役割を、との立場から予算に反対します。

令和６年第１回定例会（２月６日～３月７日開催）結果

今回の議会では、31 日間の会期において条例 14 件、補正予算６件、新年度予算６件、工事請負契約２件など 32 件の議案審議を行いました。

市長が提出した議案

1	専決処分の承認を求めることについて（令和５年度多賀城市一般会計補正予算（第７号）） 国の総合経済対策に基づき、エネルギー・食料品などの物価高騰の負担感が大きい低所得世帯や子育て世帯への支援として、物価高騰対策給付金の給付に対応するため、専決処分を行ったもの。
2	多賀城市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正に伴い、法律の文言を引用している条例の字句の修正などを行う必要があることから、所要の改正を行うもの。
3	議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告に準拠した職員の給与改定を踏まえ、議長、副議長及びその他議員の報酬額を改定する改正を行うもの。
4	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 議員報酬の改定に併せて、議員以外の非常勤特別職の報酬の額を改定する改正を行うもの。
5	多賀城市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について 「地方自治法」の改正に伴い、本市の会計年度任用職員に対して勤勉手当を支給するため改正を行うもの。
6	多賀城市手数料条例の一部を改正する条例について 「戸籍法」の改正に伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令が改正されたことから、戸籍事務に係る手数料について所要の改正を行うもの。
7	多賀城市児童発達支援センター条例の一部を改正する条例について 「児童福祉法」の改正に伴い、引用している法律の条項の修正などを行う必要があることから、所要の改正を行うもの。
8	多賀城市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例及び多賀城市営住宅条例の一部を改正する条例について 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」の改正に伴い、引用している法律の条項の修正を行う必要があることから、所要の改正を行うもの。
9	多賀城市介護保険条例の一部を改正する条例について 第９期介護保険事業計画に基づき、計画期間である令和６年度から令和８年度までにおける介護保険料を定めるため改正を行うもの。
10	多賀城市駐車場条例の一部を改正する条例について 多賀城駅南立体駐車場について、施設の有効活用を図るため同駐車場の定期利用を導入するにあたり改正を行うもの。
11	多賀城市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例について 多賀城駅自転車等駐車場内に使用料を納入せず長期間駐車されている自転車などの移動、保管、処分などを行うため改正を行うもの。
12	多賀城市自転車等放置防止条例について 道路などの公共の場所に放置された自転車の撤去、保管、処分などについて規定するため条例を制定するもの。
13	多賀城市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について 「地方自治法」の改正に伴い、引用している法律の条項の修正を行う必要があることから、所要の改正を行うもの。
14	多賀城市水道事業給水条例及び多賀城市布設工事監督者の資格等を定める条例の一部を改正する条例について 「水道法」の改正に伴い、水道行政に係る事務が、厚生労働省から環境省及び国土交通省に移管されることから、法律の内容に合わせた改正を行うもの。
15	損害賠償の額の決定について 令和５年１０月４日に発生した宮城県仙塩工業用水道管の破損事故について、損害賠償の額を決定するもの。
16	市道路線の認定について 「都市計画法」に基づく開発行為により築造され、本市に帰属された道路１２路線を市道として認定するもの。
17	工事請負契約の締結について 令和５年度多賀城市庁舎耐震対策等事業東庁舎解体工事につき、工事請負契約を締結するもの。
18	工事請負変更契約の締結について 令和５年度山王小学校校舎増築工事において、契約金額を増額する必要が生じたことから、工事請負契約に係る変更契約を締結するもの。
19	令和５年度多賀城市一般会計補正予算（第８号） 施設型給付費等支給事業及び特別史跡多賀城跡復元整備事業費の増額などを行うもの。
20	令和５年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算（第４号） 保険給付費の増額などを行うもの。
21	令和５年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号） 後期高齢者医療広域連合納付金の増額などを行うもの。

22	令和５年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第３号） 施設介護サービス等給付費の増額などを行うもの。
23	令和５年度多賀城市水道事業会計補正予算（第３号） 委託料の減額、給水収益の増額などを行うもの。
24	令和５年度多賀城市下水道事業会計補正予算（第３号） 委託料及び賃借料の減額、下水道使用料の増額、仙台市雨水排水施設建設事業負担金の減額などを行うもの。
25	令和６年度多賀城市一般会計予算
26	令和６年度多賀城市国民健康保険特別会計予算
27	令和６年度多賀城市後期高齢者医療特別会計予算
28	令和６年度多賀城市介護保険特別会計予算
29	令和６年度多賀城市水道事業会計予算
30	令和６年度多賀城市下水道事業会計予算
31	多賀城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 「母体保護法施行規則等の一部を改正する内閣府令」の公布に伴い、所要の改正を行うもの。
32	和解について 市が貸し付けた災害援護資金の返還につき、相手方と和解をするもの。

●委員会付託・審査結果

【2～5、10～14、16、17】・・・総務産業常任委員会（可決）
【7～9、18】・・・文教厚生常任委員会（可決）
【1、19～30】・・・予算特別委員会（可決）

第１回定例会　表決一覧

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党							日本共産党			公明党			未来	多	市	新		審議結果
	大内 裕太	大場 和晃	本間 圭	千葉 文昭	佐藤 雅博	鈴木新津男	米澤まき子	峪 道子	伊藤 真弓	中田 定行	阿部 正幸	齋藤 裕子	根本 朝栄	池田 純	板橋 恵一	昌浦 泰已	竹谷 英昭	森 長一郎	
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		承認
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
3	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×		原案可決
4～8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
9	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
10～17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	原案可決
18	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
19～24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
25～30	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
31・32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決

表示の説明　賛成は○　反対は×　欠は欠席
※森議長は公正中立の立場から表決に加わらず、無会派になります。
会派名　自由民主党＝自由民主党多賀城市議団　日本共産党＝日本共産党多賀城市議団
公明党＝公明党多賀城市議団　未来＝多賀城の未来を照らす会　多＝多賀城市民の会　市＝市民クラブ　新＝新世紀クラブ

請　願

●福祉タクシー・障害者等自動車等燃料費助成事業の継続を求める請願

➡文教厚生常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。

陳　情

●現行の健康保険証の存続を求める意見書提出のための陳情

●政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情

総括質疑

委員会付託議案について、会派代表が総括的に質疑を行います。

自由民主党多賀城市議団

議案第25号「令和6年度多賀城市一般会計予算」について

米澤　まき子

問1 物価高騰対策について

令和6年度当初予算提案分として、「保育所等の事業運営支援」、「水道料金の減免」、「学校給食食材費分の補填」が盛り込まれています。市民・事業者のどのような声を捉えて事業化に至り、さらにはどのような効果を見込んでいるのか伺います。

答1 まず水道料金の減免については、限られた財源をできる限り市民の皆様や事業者の皆様に多く還元するという視点からも有効な対策であるという考えから、昨年の物価高騰対策の一つとして、令和5年8月から10月検針分までの基本料金減免を実施したところ、多くの市民の皆様や事業者の皆様から好評価をいただくとともに、再度実施して欲しいとの意見も多く寄せられています。こうした考えや意見をもとに、今回また実施することとしたものです。

また、「保育所等の事業運営支援」と「学校給食食材料費増額分の補填」についても同様に、前回に引き続き再度の実施となりますが、これもまた保護者の皆様はもとより保育事業者の皆様からも感謝の声が寄せられるとともに、再度実施して欲しいとの声をいただいたことによるものです。

これらの事業によって市民生活の安定や事業活動の継続を支援するとともに、未来を担う子どもたちの健やかな育ちを支援してまいります。

問2 多賀城創建1300年記念事業について

関連事業費を計上し、市民・事業者に参画を求めていますが、どのような参画または何を期待しているのか伺います。

答2 多賀城創建1300年を成長・発展のスプリングボードとして未来につなげていくためには、我々行政だけが取り組むのではなく、市民の皆様をはじめ、関係自治体、企業の皆様など多くの方々に参画いただき、新たなまちの魅力を創造し、このまちへの誇りを育むことが何より重要だと考えています。

その参画の方法はいろいろな形があってよいと考えており、直接的に事業に関わっていただくだけでなく、例えば1300年に関係する情報をSNSなどで拡散していただくことで、本人はもとより多くの方に本市を知っていただくきっかけになりますし、企業などでポスターを掲示していただければ、創建1300年の機運醸成につながると思いますので、あらゆる場面を捉えて、多くの方に参画いただけるような取り組みを進めてまいります。創建1300年をきっかけとして、多くの方に関わっていただくことで、このまちに愛着や誇りを持っていただき、その相乗効果でより積極的にまちづくりに関わっていただく方々が増えていく、といった好循環が日本で一番暮らしやすいまちづくりの原動力になると考えております。

問3 令和6年度事業について

「市民一人ひとりのウェルビーイングの向上」と「新時代にふさわしい地域経済社会の創造」、「縮充の推進」と三つの視点を軸に行財政運営の確立を表明されました。一般会計予算にどのように反映されるのか伺います。

答3 「令和6年度事業」につきましては、施政方針でも申し上げましたとおり、将来都市像である「日々のよろこびふくらむまち史都　多賀城」の実現に向けて、令和6年度の市政運営を進めるに当たっての方向性として、三つの視点を掲げました。

まず一つ目の「市民一人ひとりのウェルビーイングの向上」については、自分らしい幸せな暮らしを実現するため、自ら前向きな気持ちで行動することができるよう、その行動やチャレンジを後押しするという視点を持つこと、次に二つ目の「新時代にふさわしい地域経済社会の創造」については、社会情勢や地域の現状をしっかりと把握し、このまちを将来の世代に引き継いでいくために必要な課題を的確に捉えるという視点を持つこと、そして三つ目の「縮充の推進」については、時代の変遷や社会経済情勢を踏まえ、本来の目的を達成する手段としての必要性、費用対効果、優先順位などを吟味し、市民の皆様にとって真に必要かどうか、行政が担わなければならないものかという視点を持つことです。これらの3つの視点は、令和6年度予算に計上した全ての事業における共通の軸となるものです。つまり、令和6年度一般会計予算全体に反映されているというものであります。

令和6年第2回定例会

次回の定例会は、6月上旬開催の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- 定例会・臨時会会期中の本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会は、YouTubeでもご覧いただけます。
- 市議会会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

スマートフォンで議会中継をご覧になりたい方のアクセスはこちらから

第1回 定例会一般質問

多賀城の未来を照らす会
池田 純 議員

●浮島地区及び周辺地区の諸課題について

問 （1）中央公園魅力創造事業に関連した交通整備について❶中央公園魅力創造事業整備区域へのバス停の設置予定について❷仙塩広域都市計画道路清水沢多賀城線の未整備区間の整備について（2）浮島排水区の浸水対策の現状と樋の口雨水幹線の今後の整備計画について（3）小中学校通学区域の今後の変更方針について（4）通学路の安全対策について❶城南小学校北側の館脇踏切北側の歩道の一部が、中央公園に立地する市有建物の影響で狭くなっていることへの対応について❷浮島保育所前の横断歩道への信号機の設置について

▲一般質問に係る現地箇所図面

答 （1）❶新年度に多賀城西部線のバスルートを変更し、東北歴史博物館内にバス停の設置を予定していますので、中央公園付近にバス停設置の予定はありません。❷宮城県をはじめとする関係機関との協議を進め、全線開通の早期実現に向けて今後も努めていきます。（2）これまで、下水道計画に基づく浸水対策として、舘前雨水幹線、浮島1号雨水幹線、樋の口雨水幹線のJR東北本線南側の整備を実施しています。樋の口雨水幹線については、現在、JR東北本線の横断部の施工に係る設計と協議を実施しており、引き続き、東日本旅客鉄道株式会社と協議を行いながら、令和7年度の工事着手に向けて事業を進めていきます。（3）浮島地区及び高崎中学校の生徒数の推移や施設のキャパシティ等の状況を踏まえ、検証していきたいと考えています。（4）❶令和6年度に予算計上している中央公園魅力創造事業や公園維持管理事業の中で実施する、多賀城南門の復元や中央公園の整備完了後の来訪者の増加に備えた環境整備として対応していきます。❷警察庁が定める「信号機設置の指針」に基づき、道路状況や交通量等を調査した上で、「宮城県公安委員会」が設置の有無を判断することとなります。

公明党
齋藤 裕子 議員

❶共生社会の実現を推進するための認知症対策について
❷女性の視点を生かした防災対策について
❸空き家の放置防止対策について

問1 ❶令和5年6月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、今後の認知症対策の取り組みについて伺います。❷認知症施策推進計画策定について伺います。

答1 ❶国が令和元年6月に策定した「認知症施策推進大綱」に掲げる共生と予防の取組や、令和6年1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」における基本理念に基づき、認知症の人やその家族の声を反映した施策を講じていきます。❷国で策定する認知症施策推進基本計画が令和6年秋頃に閣議決定される予定となっており、その内容を踏まえて都道府県や市町村が計画を策定することとなっていることから、今後、国や県の動向を注視しながら、本市の計画策定に向けた準備を進めていきます。

問2 女性の視点を生かした避難所運営などの防災対策として、❶防災会議への女性委員の登用について❷備蓄品等避難所環境整備について❸防災リーダーの育成や、女性消防団の推進について伺います。

答2 ❶合計30名の方々に防災会議委員を委嘱し、そのうち女性は3名であります。❷乳幼児用粉ミルクや液体ミルク、哺乳瓶、生理用品を備蓄しています。❸各種講座等の機会を捉えて育成していきます。また、女性消防団の推進については、消防団と情報共有を図りつつ、組織の中での役割などについて、周辺自治体での取組などを研究していきます。

問3 特定空家に至る前の対策に焦点を当てた「改正空家対策特別措置法」が施行されました。本市の空き家対策の取り組みと今後の対応策について伺います

答3 空き家の未然防止のための広報チラシの配布や、職員による空き家の状況調査、劣化状況などが著しい空き家の所有者に対する適正管理を促す文書送付のほか、包括連携協定を締結している宮城県行政書士会と連携し、相続や空き家に関する相談会を定期的に開催するなど、継続的な空き家対策を実施しているところです。市としては、この改正法に基づき、国や県の空き家対策に係るガイドラインなどを踏まえ、適切な空き家対策に取り組んでいきます。

一般質問

日本共産党

中田　定行　議員

❶水害対策について
❷市民の暮らし支援施策について

問1 水害対策を急ぐべき。原谷地川の河川改修、高崎雨水幹線遊水地計画、浮島団地の水害対策、安楽寺雨水幹線整備について伺います。

答1 原谷地川について、関係市町との協議を継続していくとともに、新年度予算には「原谷地川改修基本計画策定調査業務」に要する費用を計上し、その成果に基づく必要な取組を展開していきます。高崎雨水幹線の遊水地計画については、今後の降雨実績や排水区の浸水状況を総合的に勘案した上で、整備時期を決定することとしています。浮島団地の水害対策については、現在、樋の口雨水幹線について整備を進めており、令和7年度に予定しているJR東北本線の横断部の工事着手に向けて事業を進めていきます。「安楽寺雨水幹線」については、浸水解析結果や、他事業との調整を踏まえながら、総合的な判断により今後の整備を検討していきます。

問2 市民の暮らし支援施策について❶物価高騰対策として、割増し商品券の販売実施について伺います。❷介護、高齢者医療の保険料が上がります。市独自の支援策を講じることについて、国保の子どもの均等割廃止について伺います。❸現在の健康保険証のマイナンバーカードへの強制的な一本化は中止すべきですが、いかがですか。

答2 ❶割増し商品券は、様々な状況に合わせて検討すべきものと考えています。❷介護保険料については、増額幅を低く抑えるための本市の独自策として、低所得段階において国の標準乗率よりも低い乗率を設定することにより保険料の低減を図りつつ、さらに介護保険事業財政調整基金を可能な範囲で投入することにより、全ての所得段階において保険料の低減を図っています。後期高齢者医療制度は、法律で定められた国の制度であり、本市独自に後期高齢者医療保険料の軽減を行うことは制度的にできません。現在のところ、子ども均等割の本市独自の軽減を行う考えはありません。❸法令の規定にのっとった対応をしていきます。

自由民主党

鈴木　新津男　議員

❶市道新田線の安全対策について
❷中野堀・新田堀の環境整備について
❸多賀城市公共施設等総合管理計画について

問1 ❶市道新田線は、通過車両も多い状況です。歩行者の安全対策をどのように考えていますか。❷隣接する水路敷地を活用して歩道の整備を検討できませんか。❸中野堀・新田堀は土砂が堆積している箇所があります。環境整備や雨水対策をどのように考えていますか。❹全員協議会で総合体育館と市民プールを中央地区に合築移転との説明ですが、具体的にどこなのか。また、整備手法、管理方法を伺います。❺大代住宅跡地は、消防団ポンプ車置場を併設した大代公民館の移転場所としてはどうでしょうか。

答1 ❶他自治体の整備事例や道路交通状況などを整理しつつ、有効な交通安全対策を引き続き検討していきます。❷対象となる区間は約1・2キロメートルとなっていること、また、現在の道路の高さと水路の高さには大きな落差があり、整備には多額の費用が必要となることから、現時点においては、事業の必要性について慎重に検討していかなければならないと考えています。❸今後も引き続き、除草や浚渫など状況に応じた管理を行い、良好な周辺環境の維持と排水機能の保全に努めていきます。❹具体的には中央地区エリアの中でも東北学院大学工学部用地の一角を第一候補地として、アンケートの結果も踏まえながら検討を進めていきます。ただし、相手方もあることですので、移転候補地を選定するに当たっては本市だけの問題ではないため、思慮深く進めていくことが肝心であると考えています。整備手法、管理手法については、今後の検討事項として捉えています。❺市営大代住宅跡地も適地と考えられます。ただし、実際の移転までには、おそらく10年以上の期間を要しますので、その間、本市としての最適解を見出していきます。

▲市道新田線・新田堀

第1回 定例会

公明党 阿部 正幸 議員

❶令和6年能登半島地震支援について
❷防災・減災対策について

問1 被災された皆様が安心して生活できるために、これまでの支援および現在の支援、また、今後の支援について伺います。

答1 東日本大震災の際に多大なる御支援をいただいた富山県高岡市へ、要請されたブルーシートやバリケード、カラーコーンなどの物資のほか、水やゼリー飲料など非常食を含めた支援物資を届けました。その後、公益社団法人日本水道協会から石川県珠洲市への応急給水支援の要請があり、本市の給水車1台と職員2名を現地に派遣し、応急給水活動に従事したところです。また、被害家屋のり災調査については、実務経験者と未経験者を組み合わせ人材育成も考慮して、宮城県の対口支援先である石川県鳳珠郡能登町へ職員2名を派遣しました。その他、多賀城市役所庁舎をはじめとして、市内公共施設に募金箱を設置し、市民の皆様からの募金も集めています。今後の支援の取組についてですが、宮城県の対口支援の枠組みに基づき本市としての支援を継続していく予定としています。

問2 観光客など多くの来訪者が本市を訪れたときに、災害が発生した対応として、避難所の体制や備蓄など、本市の防災・減災対策について伺います。

答2 大雨による災害は関係機関と連携し、気象情報等を早期に把握することで対応することも可能かと思われますが、地震については、予測が不可能です。地震が発生した場合には、市民だけではなく来訪者や観光客などに対して、指定避難所12か所と多賀城市役所、多賀城公園及び多賀城廃寺跡の計15か所に避難していただくこととなります。併せて大津波警報が発表された場合には、津波浸水想定区域内にいる方は、直ちに津波浸水想定区域外に避難することとなります。

また、備蓄品については、市民のみならず帰宅困難者や来訪者などの分も含めて対応していくこととしています。

▲さんみらい多賀城イベントプラザ内の防災備蓄倉庫

自由民主党 佐藤 雅博 議員

●持続可能な都市型近郊農業について

問 本市農業の様々な課題を解決し、持続可能な都市型近郊農業を図るため、農業振興ビジョンにおいて地域営農パワーアップ構想、アグリマネジメント構想、農村環境サスティナブル構想を策定し推進されています。このうち、地域営農パワーアップ構想は、高収益作物への転換、団地化による集団転作面積の拡大、非主食用米への出荷推進、園芸施設による生産性向上、スマート農業の推進、収益力強化に向けた他業種との連携体制構築、経営安定化へ向けた対策の取り組みを行っています。ビジョン策定からまだ2年ほどしか経過していませんが、この構想の進捗状況について伺います。

答 地域営農パワーアップ構想に係る進捗としては、ほ場整備によりコメの生産調整の際の転作作物選定の柔軟性が上がり、新たに生産需要が増加している米粉用米・飼料用米・新市場開拓用米だけでなく、大豆等の畑作にも対応可能となり、効率的な転作が促進されたことや、ドローンを使用した共同防除などによる作業の省力化が図られるなどの成果が認められています。

一方で、他業種との連携による販路拡大などといった、これまでよりもさらに一歩踏み込んだチャレンジの促進については、それを前提とした流通量を確保するための体制整備など様々な課題があり、農業者が躊躇する状況にあることから、今後は、課題解決に向けた分析や、試行的な取組を含めた伴走型の支援を実施していく必要があるものと考えています。

農業の主役は、今までもこれからも農業を営む農業者自身でありますので、声をよく聞き、話し合いを重ね、皆さんの思いを大切に後押ししながら、地域営農のパワーアップに取り組んでいきます。

▲大区画ほ場整備後の状況

一般質問

自由民主党
千葉　文昭　議員
❶災害時の避難所の開設・運営について
❷市の総合防災訓練について

問1 ❶災害対策用物資の備蓄状況について伺います。❷トイレ対策について伺います。❸避難所毎の個別具体的なマニュアルの整備状況と関係者による訓練について伺います。❹要配慮者への対応について伺います。

答1 ❶食料や生活用品などの備蓄品は、それぞれの指定避難所に設置している2棟の防災倉庫に収納しているほか、ＳＴＥＰ内の防災備蓄倉庫に収納しています。自助の取り組みを周知しながら、備蓄もさらに進めていきます。❷携帯トイレ等を備蓄しています。なお、仮設トイレの早期調達のため、事業者と協定を締結しています。❸現時点で、個別のマニュアルは作成に至っていません。避難所に従事する職員には、毎年訓練を実施している状況です。また、関係者による訓練も継続して実施します。❹避難者の状況に応じた対応をしていきます。

問2 ❶地域住民の共助訓練として避難所の開設・運営を取り入れてはいかがですか。❷小中学生を学校計画の防災教育ばかりではなく、地域の防災訓練にも参加させてはいかがですか。

答2 ❶住民が避難所開設に関わることは、たいへん大事なことと考えています。❷今後とも、教育委員会と連携していきます。

▲多賀城小学校における災害備蓄品の備蓄状況

日本共産党
峪　道子　議員
❶東日本大震災特別家賃提言事業と見守り事業の継続を
❷コロナ禍や災害時における保育現場での対策について

問1 石巻市や塩竈市のように、東日本大震災特別家賃低減事業を継続していただくとともに、市営住宅（災害公営住宅）の見守り事業の復活を国に求め、市としても体制の整備と必要人員の配置をしていただくことについて伺います。

答1 「家賃負担の軽減策」については、東日本大震災特別家賃低減事業制度の期間終了にあわせて、市独自支援の終了を決定したものであります。市独自支援の終了によって、お困りごとが生じた入居者には、福祉制度による支援に遅滞なくつなげられるよう、しっかりと担当部署間の連携を図った上で取り組んでいきます。「市営住宅における市が直接関わる見守り」については、被災者支援事業からソフトランディングした一般施策事業に引き続き取り組むとともに、地域の方々の協力をいただきながら、地域活動の充実が図られるよう支援していきます。

問2 コロナ禍や災害時における保育所の課題について、市としての把握と対策はどうなっていますか。感染症や避難対策のためにも、保育士の配置基準と処遇の改善を国に強く求め、市としても独自に取り組んでいただくことについて伺います。

答2 今後、新たな感染症が発生し、対応が求められた場合には、新型コロナウイルス感染症での経験、ノウハウを活かすとともに国や保健所の指導に基づき対応することとなります。

また、災害時の対応については、公立・民間を問わず、状況別の災害対応マニュアルを作成しており、年間を通して計画的に状況別の訓練を実施しているほか、普段から地域との連携を図っており、いざという時に支え合える関係性を構築し、子どもたちの命を守るための防災対策を実施しています。国への要望については、保育士配置基準の見直しや適切な財政支援等を講じることを求める要望書を、宮城県市長会から令和5年秋に提出しています。市としては、配置基準や処遇改善に関する独自の取り組みを実施する考えはありませんが、引き続き市長会を通じて国に働きかけるとともに、市内の特定教育・保育施設が国の配置基準等に沿った適切な運営ができるよう意を配していきます。

第1回 定例会

市民クラブ

昌浦 泰巳 議員

●帯状疱疹のワクチン接種助成について

問 本市に居住し、市の発展に寄与した方たちに、市は古希の祝いとして（男女を問わず）帯状疱疹のワクチン接種（2種類あり）の半分を助成してはどうでしょうか。高齢者世帯に対して具体的なサービスとして、ワクチン接種を助成することで、今までの労苦に報いるのは素敵な給付サービスではないでしょうか。子供から高齢者まで、「手厚いサービスのまち　多賀城」となります。市長は、70歳の方の古希の祝いに水痘ワクチン（生ワクチン）1回分の半額か、シングリックス（不活性ワクチン）2回接種の1回分を補助するお考えはおありでしょうか。

答 帯状疱疹のワクチンは、現在、予防接種法に基づく定期接種化に向け、国で議論が進められており、直近では、令和5年11月9日の厚生労働省「厚生科学審議会」において議論され、ワクチンに関する有効性や安全性、有効性の持続期間、費用対効果について、科学的知見に基づく報告を国立感染症研究所へ依頼し、それを踏まえ再度議論を行うこととしています。

このことから、本市としましては、国における議論の動向を引き続き注視していきます。

日本共産党

伊藤 真弓 議員

❶女川原発の再稼働について
❷市立図書館について
❸加齢性難聴の補聴器購入費助成について

問1 ❶女川原発で事故が起きた場合、市防災計画で住民の避難をどのように計画していますか。❷女川原発の再稼働について、市長の見解を伺います。

答1 ❶単独で原発事故が発生した場合には、原則自宅などにおける屋内退避とすることとしています。❷原子力規制委員会の審査を経て承認を得られることが必要なのはもちろんですが、国、県、女川原発立地自治体及び事業者が再稼働に同意していることを踏まえると、災害対策に万全を期した上で、今ある施設を最大限活用することについては、尊重したいと考えています。

問2 今年は、多賀城創建1300年。❶図書館内に多賀城市に関わるコーナーを充実させてはいかがですか。その取り組みの一つとして、多賀城市に関する新聞記事をスクラップなどにして閲覧できるようにしてはいかがですか。❷新設のコワーキングスペースを利用する際、料金の軽減措置などはありますか。

答2 ❶多賀城市立図書館では、これまでも多賀城の歴史に関する内容の講座や特別展示などに取り組んできました。令和6年度は、御質問のとおり、より広く多賀城の歴史や文化について知っていただく絶好の機会であることから、創建1300年を盛り上げ、その後の学習活動へのきっかけとなるような様々な企画を計画しています。❷利用料金は運営者である民間事業者が設定することとなり、独立採算での運営となりますので、利用料金の軽減措置を求める考えはありません。

▲多賀城市立図書館

問3 加齢性難聴の補聴器助成制度をつくることについて伺います。

答3 宮城県市長会において、全国一律の基準による助成制度の創設について国に要望するとともに、助成制度が創設されるまでの間、各自治体が独自に加齢性難聴に関する幅広い支援施策を行うことができるよう財政措置を講じることを国と県に要望しているところですので、引き続き国や県の動向を注視していきます。

あんなこと こんなこと

議論の足跡（あしあと）

市議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、
一つ一つ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。
第１回定例会では、常任委員会および予算特別委員会において、
市当局との間で主に次のような質疑応答が行われました。

質…質問
答…回答

●総務産業常任委員会

議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

質 今回の改正は、人事院勧告による国家公務員の改定率を加味し、毎年の改定率を累積して１％以上の場合は増額、マイナス１％の場合は減額としていたことによるものですか。

答 そのとおりです。

質 平成８年から平成28年まで報酬は変わりませんでした。その間、定数は28名から18名となり、議員報酬年額総額は、平成８年当時の約１億３，０００万円から減額してきた経緯があり、今回の改定後の額でも約８，８００万円と、財政に寄与していると考えますが、この理解でいいでしょうか。

答 そのとおりです。

質 人事院勧告と特別職報酬等審議会の意見を参考にし、また、一定の基準を設けて報酬の上げ下げを決めるやり方は、市民の皆さんもわかりやすいと思います。審議会では、反対などの意見はありましたか。

答 確認事項はありましたが、本市基準を説明の上、改定について了承していただいたと認識しています。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

質 対象人数は何名ですか。

答 会計年度任用職員延べ４６３名のうち、勤勉手当支給対象職員は２４２名で、週15時間30分以上勤務の職員です。

質 影響額７，４１３万５，０００円は、令和６年度予算に計上されると思いますが、地方交付税措置の対象になりますか。

答 詳細な割合は不明ですが、地方交付税措置の対象となります。

多賀城市駐車場条例の一部を改正する条例について

質 条例改正に伴う定期利用の概要について伺います。

答 施設の有効活用と施設の持続可能な運営を図るために実施します。台数は最大25台で、月々１万円となります。なお、一定の要件を満たすパークアンドライド対象者については、２割減免となります。

質 駐車場所と収入はどの程度見込んでいますか。

答 多賀城駅南立体駐車場内で場所の指定はありません。最大で年間３００万円の収入を見込んでいます。

質 料金設定については妥当なのですか。

答 周辺民間事業者の料金、県内公営駐車場の料金を調査し、妥当であると考えています。

質 駐車場の維持管理における収支の現状と定期利用開始後の見込みはどうですか。

答 令和４年度は約３００万円の歳出超過となっています。定期利用開始後については、歳入で３００万円を見込んでいることから、令和４年度実績に照らし合わせると、収支でプラスマイナスゼロと見込んでいます。

▲多賀城駅南立体駐車場

●文教厚生常任委員会

多賀城市介護保険条例の一部を改正する条例について

質 次期計画期間（R６～R８年度）では、介護保険料基準額（第５段階）で４００円の増額となるが、その要因は何ですか。

答 要因としては、令和6年度の介護報酬改定による増、高齢者人口の増加による要介護者などの増加、そして、第9期介護保険事業計画による施設整備に伴う介護給付費の増が挙げられます。

質 高齢者人口の増加と給付費の増加を比例させない、高齢者の皆さんに健康で暮らしていただくための取り組みを並行して必要と考えるがいかがですか。

答 介護予防教室など、充実を図る予定です。また、介護保険事業のみならず、お口からはじめる健康づくりなど、若年世代から健康を意識して生活していただくことが大切であると考えていますので、引き続き取り組んでいきます。

工事請負変更契約の締結について
（令和5年度山王小学校校舎増築工事）

質 山王小学校校舎増築工事の仕様変更に伴い、2，870万3，400円増額し、総計4億7，287万2，400円の契約とのことですが、主な増額要因及び変更金額の精査の有無について伺います。

答 設計施工一括発注工事であり、工事を進めながら都度業者と打ち合わせをして仕様を確定させたものであります。増額要因は、渡り廊下が軽量鉄骨造から鉄骨造になったことや、防火サッシの追加整備等によるものです。

質 増額分の財源についてはどうですか。

答 既に国の補助金の補助上限額に達しているので、増額分は市の基金や起債により賄う予定です。

質 増築校舎に隠れ、既存校舎に日光が差し込まないように見えるがどうですか。

答 冬の時期には、既存校舎1階には日光が届きづらいです。

▲山王小学校増築校舎

●予算特別委員会（令和5年度補正予算）

ふるさと・多賀城応援寄附事業について

質 ふるさと納税個人分の寄付額について、前年度比1億円増の3億円を見込んでいますが、その要因は何ですか。

答 令和5年度が好調であったことなどを要因に、目標額として予算計上しているものです。

質 寄付の申し込みについては、どのような手段で行われていますか。

答 4社のポータルサイトで運用しており、9割9分それらのポータルサイトからの寄付申込となっています。

質 ポータルサイト内での広告宣伝が有効であると考えますが、どのように捉えていますか。また広告宣伝費の予算計上にあっては、どのように検討されましたか。

答 広告を出す時期など含め、とても有効であると感じています。ポータルサイトによって広告申込方法が様々ですが、有効に宣伝が図られるよう取り組んでいきます。広告宣伝費は、制度上の経費に含まれるため、返礼品やその他費用と併せて上限額が決まっています。

畜犬登録管理事業について

質 畜犬登録数を伺います。

答 令和5年12月末時点で2，356頭です。

質 狂犬病予防注射接種の状況を伺います。

答 集団接種が746頭、個別接種が1，140頭の合計1，886頭で、接種率は80％です。

質 接種勧奨の周知について伺います。

答 登録時窓口での周知、令和5年度は広報紙に飼育方法などを含めて2回掲載し、未接種世帯へ督促ハガキを送付しています。

動物死体収集事業について

質 死体処理業務委託料の増額について伺います。

答 市道等での動物の死体処理が増えており、時間内処理が170体、時間外処理が70体の当初の見込みを上回り、時間内40体、時間外15体の増額をするものです。

質 死体処理の動物の状況を伺います。

答 令和4年度の状況では、261頭で猫が多い状況です。

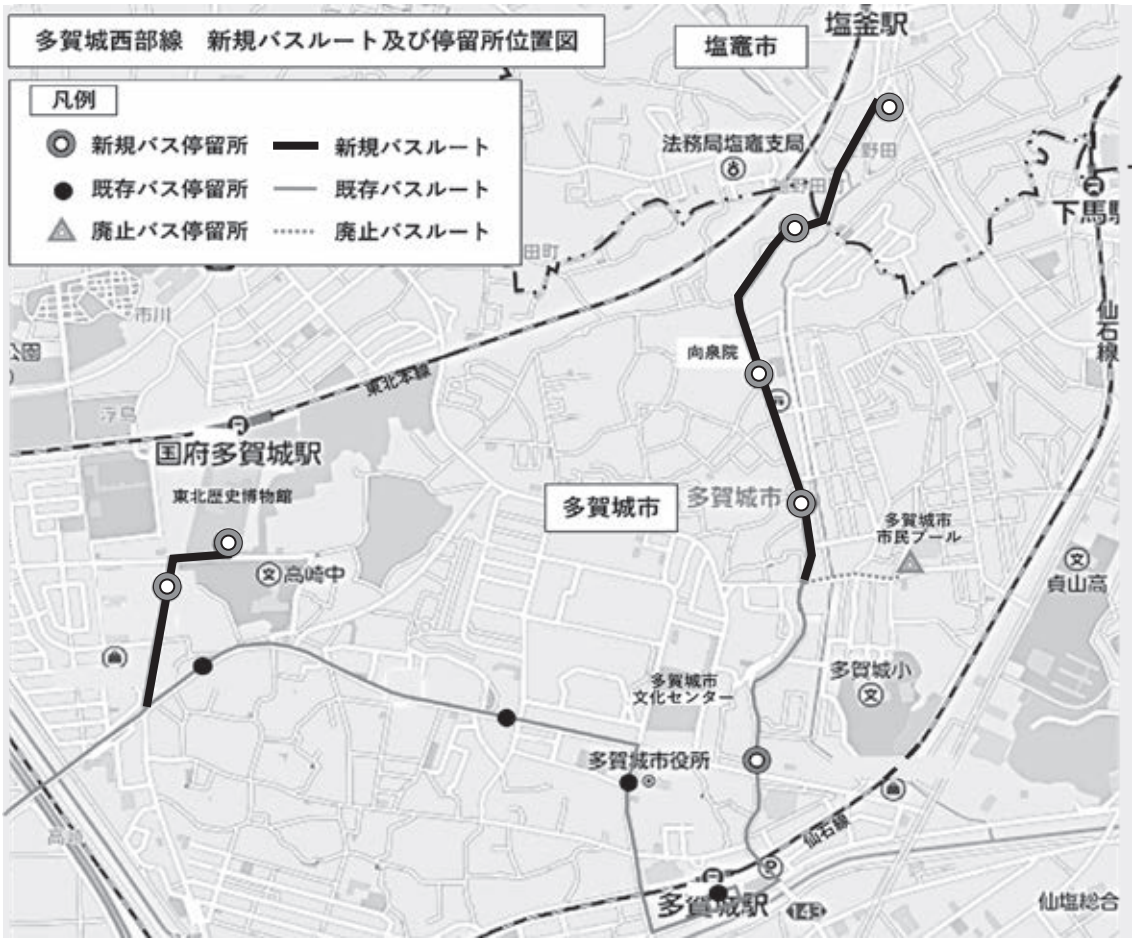
生活交通ネットワーク維持事業について

質 以前から要望のあった留ヶ谷付近までの延伸を議論してきたわけですが、塩竈市まで伸びた経緯を説明していただきたい。

答 長い間この件に関しては議論されてきましたが、どこでバスを転回できるかが問題となっていました。広い敷地を持つヨークベニマル塩釜店のリニューアルに合わせて御相談させてもらったところ、地域の足の一助となればという温かい声をいただきまして、路線の見直しを本格的に始めたのが経緯となります。

質 国府多賀城駅、塩釜駅にも近くなり利便性が高まると思いますがいかがですか。

答 今回のルート見直しにより、西部線のルート沿線の各スーパーマーケットに行ける形になり、駅についても歩けない距離ではないという思いでいますので、皆様が利用できる環境になったと思っています。



▲多賀城西部線バスルート抜すい図（第１回市議会定例会議案資料から）

質 キャッシュレスサービスの導入が予定されていますが、どのようなものになりますか。

答 すでに東部線にはイクスカが導入されていますが、西部線は定額の運賃ということもあり、安価なコストで導入できるＰａｙｐａｙを予定しています。

●予算特別委員会（令和６年度予算）

人事管理事業について

質 チャレンジ雇用制度の説明をお願いします。

答 就労経験の浅い、障害をお持ちの方を会計年度任用職員として雇用し、１年から３年くらいで業務経験を積んでもらいながら、一般企業への就職につなげる制度です。

質 業務内容は、どのようなものですか。

答 市役所内業務から切り出された部分の業務を、ジョブコーチが伴走支援をしながら、職員とともに業務の支援などをしていただくことを想定しています。

質 雇用される会計年度任用職員としての人件費は、どのようになりますか。

答 障害をお持ちの方２名と伴走支援するジョブコーチ１名、合わせて３名分を人事管理費に含めて計上しています。

防災情報管理事業について

質 デジタルサイネージとはどういった機能があって、どのような狙いで導入するのか伺います。

答 電子的な表示板、ディスプレイになります。今回導入するものは、縦３ｍ、横４ｍのものに２ｍの高さの足をつけて設置しますので、トータルの高さは５ｍになります。防災の観点で、市民の方、来訪者の方に向けてインパクトのある標識ができないかと考え、デジタルに目を付けました。通常の看板は暗くなると見えなくなることもありますが、デジタルであれば24時間有事の際に情報を発信できると考えています。平時利用としては、市政情報の発信などにも利用したいと考えています。設置個所は、国道45号と清水沢多賀城線の交差点の左右に２基を予定しています。

出産子育て応援事業について

質 令和５年度から拡充した産後ケア事業の状況を伺います。

答 12月現在の利用者ですが、通所型延べ件数２１４件（３時間１９３件、６時間型21件）、居宅訪問型８件、宿泊型１件です。契約事業者数は、通所型10カ所（市内４カ所）、居宅訪問型５カ所（市内３カ所）、宿泊型３カ所（全て市外）です。

質 産後ケア事業の受け入れ先の課題は何ですか。

答 利用者の増加に伴い、委託先の確保が難しいこと、各市町村で実施方法が違うことです。今後、宮城県医師会及び助産師会と市町村で集合契約を行う予定です。多賀城市も参加予定です。

質 自己負担金について伺います。

答 通所型3時間1，800円、6時間3，800円。居住訪問2，400円。宿泊型1泊2日13，000円、一泊追加6，500円。経費の2割を想定し設定しています。

質 家庭の事情に合わせて負担を減らすことはできますか。

答 生活保護世帯と非課税世帯は無料です。

健康診査事業について

質 歯周病検診の対象者拡大については、何歳が対象となりますか。また、助成金額はどうなっていますか。

答 令和5年度までは40歳から70歳まで5歳刻みで対象としていましたが、令和6年度から20歳、25歳、30歳、35歳を追加するものとして対象範囲を拡大しました。令和5年度まで自己負担を1，000円としていましたが、令和6年度は無料とする予定です。

質 現在の受診率はどうなっていますか。また、「お口からはじめる健康づくり」を推進していますが、受診率向上に向けた取り組みについて伺います。

答 年齢が若くなるほど受診率は低くなる傾向にあるため、令和6年度の対象者に関しては、他の健(検)診の受診券とは別に案内を送付する予定です。また、若者からお口から全身の健康を意識していただくため継続して周知を図っていきます。

ゼロカーボンシティ推進事業について

質 令和6年度新たな取り組みを伺います。

答 令和5年度策定した地球温暖化対策実行計画の区域施策編に基づいて、市民、事業者、行政が取り組んでいくこととなります。行政としては、4月から開始する製品プラスチックの分別収集により、CO_2の削減を推進します。

質 市民の行動変容に、庁舎内や公共施設のマイボトル推進と、ペットボトル削減の可視化に給水スポットを設置してはいかがですか。

答 庁舎部門や水道部門の関わりなどもあることから、様々研究しながら考えていきたいと思います。

質 温暖化による熱中症対策にクーリングシェルターの設置について伺います。

答 令和6年1月16日に気候変動適応法施行規則が公布され、4月1日から施行されるとの情報があり、現在情報収集中です。まずは、公共施設を市民の皆様に御利用いただけるよう、全庁的に検討していきたいと思います。

質 公用車に電気自動車を導入し、電気自動車の電気を供給するスタンドを設置して、市民にゼロカーボンの推進をしてはいかがですか。

答 公用車への電気自動車導入について、まずは1台導入できないか検討しているところです。充電設備設置についても併せて検討しているところです。

小中学校通学区域適正化事業について

質 令和7年度から、高橋地区から八幡小学校へ通う子も出てきますが、周辺の安全確保対応策の検討内容は、どのようになっていますか。

答 警察と相談しながら横断歩道を2カ所設置要望する予定で、今後は街灯の設置も検討していきます。

質 横断歩道の設置箇所は、どの辺りを考えているのですか。

答 校庭の南側の通用門を出てから工場地帯に行く途中のところに、2カ所考えています。

質 現状、歩道が取れないような狭さだと思うのですが、対応はどのように考えているのですか。

答 そのような課題がありますので、警察と協力して検討していきたいと思います。

質 通用門の向かい側にある水路敷を歩道整備して、通用門から直結で向かい側に横断させてはどうですか。

答 横断歩道には、人が溜まるスペースが必要になりますので、いろいろな角度から検討していきたいと思います。

就学援助事業について

質 本事業の対象となる世帯所得額(認定基準額)の引き上げにより、小学生がいる世帯で約10世帯、中学生がいる世帯で約5世帯分予算が増額されましたが、実施に至った背景について伺います。

答 就学援助事業の見直しについては、これまでも検討していましたが、昨今の物価高騰の影響も考慮したものです。

質 他市町村と比較し、本市の就学援助制度は充実するのですか。

答 所得控除の対象範囲等が市町村ごと異なるので、一概に他市町村と比較は難しいですが、今回の引き上げにより、塩竈市と同等の認定基準額となります。

令和の万葉大茶会交流事業について

質 511万1,000円の予算が計上されていますが、どのような内容ですか。

答 新元号「令和」の典拠となった万葉集「梅花の宴」の再現や茶会、万葉故地巡り、基調講演、交流会等を実施するものです。万葉集の編者である大伴家持が赴任した地域などで、令和元年度から毎年開催されており、多賀城創建1300年を迎えた令和6年度は本市が開催地となっています。10月12日に史都多賀城万葉まつりと同日開催で、南門・政庁跡周辺、東北歴史博物館、文化センターを会場として開催を予定しています。

質 この事業は、水素エネルギーの普及についても併せて発信するコンセプトと聞きましたが、水素エネルギーに関する実施内容についてはどうですか。

答 万葉集の時代の自然・四季を令和の時代、そして将来にわたって紡いでいけるよう、自然環境に配慮し、水素自動車の電源でお茶を沸かすほか、水素エネルギーに関するパネルの掲示等を、県などの関係機関と連携しながら実施する予定です。

健康診査事業（国民健康保険特別会計）

質 特定健康診査事業の対象者と検査項目について伺います。

答 法律等に基づき、国民健康保険の40歳から74歳までの被保険者を対象に、問診、診察、体重等の測定、肝機能、腎機能、血糖、尿等の検査を無料で実施します。

質 働き方の多様化等により、フリーランス等の若者が国民健康保険に加入している例もあることから、40歳未満の被保険者にも健康診査事業を市独自に行うことで、将来的な医療費抑制にもつながると思いますがどうですか。

答 40歳未満の被保険者に対する健康診査を実施している自治体もあることから、研究していきたいと思います。

認知症高齢者見守り事業について

質 高齢者はいかいSOSネットワークシステムの登録人数、現在の実状を伺います。

答 現在令和5年度は計画では50人としているところ、現在時点で49名の登録をいただいています。

質 SOSネットワーク協力関係機関数の状況を伺います。

答 令和5年3月31日現在で92機関の協力をいただいています。

質 SOSネットワークの実績状況を伺います。

答 令和4年度の件数が1件、令和5年度現在時点においては、依頼回数が2件です。近隣2市3町、塩釜警察署管内で協力しながら取り組んでいます。

質 新規事業の二次元バーコードシール周知啓発の取り組みを伺います。

答 周知ポスター100枚、チラシ5,000枚の作成を考えており、各窓口や協力関係機関、各講座等における配布を考えています。認知症サポーター養成講座、事業者との会議等、様々な機会を捉えて周知を図っていきます。

質 二次元バーコードシールは、どれくらい作成配布するのですか。

答 100人分を考えており、1人に1セット30枚入り（アイロンで圧着するタイプ20枚、シールタイプ10枚）を配付します。

質 シールを活用することにより、どのような効果につながるのか伺います。

答 現在運用しているSOSネットワークに加えて、高齢者の衣服等に貼ってある二次元バーコードシールを活用したシステムを導入することにより、発見者が二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ることで、事前に登録された家族などにメールが通知され、所在を知らせることができるため、家族などへの早期引き渡しにつなげることができます。

下水道事業について

質 今回予算計上しているマンホールカードの印刷について伺います。

答 今回予算計上しているのは、既存の壺の碑のマンホールカードのカラー版とモノクロ版をそれぞれ4000枚ずつ増刷する分と、新たに多賀城創建1300年記念事業の一環として、南門をデザインしたマンホールカードを12,000枚作製するものです。また、特別なカード台紙を作製し、1300年記念事業イベントなどで配布する予定です。

質 記念のマンホールカードの配布予定時期を伺います。

答 マンホールカードは、下水道広報プラットホームに申請し、承認後発行となります。現在、申請段階であり、配布時期は未定です。

質 多賀城創建1300年記念のマンホールは作製しているのですか。

答 南門をデザインしたカラーマンホールは、令和5年度中に作製済みです。

▲多賀城南門デザインのマンホールカード

令和６年第１回臨時会（３月 27 日開催）結果

物価高騰対策に係る補正予算などを審議

1	多賀城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
	「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令」の施行に伴い、家庭的保育事業等における職員の配置基準の見直しを行うため、所要の改正を行うもの。
2	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
	「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する厚生労働省令」の施行に伴い、介護サービスの基準を定める４件の条例について所要の改正を行うもの。
3	令和５年度多賀城市一般会計補正予算（第９号）
	障害福祉相談支援事業などにおける委託契約に係る消費税の取り扱いの誤りに伴う委託料の増額などを行うもの。
4	令和６年度多賀城市一般会計補正予算（第１号）
	物価高騰対策給付金給付事業などの追加及び障害者福祉相談支援事業などにおける委託契約に係る消費税の取り扱いの誤りに伴う委託料の増額などを行うもの。

●委員会付託・審査結果

【1、2】…文教厚生常任委員会（可決）【3、4】…予算特別委員会（可決）

第１回臨時会　表決一覧

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党							日本共産党			公明党			未来	多	市	新		審議結果
	大内 裕太	大場 和晃	本間 圭	千葉 文昭	佐藤 雅博	鈴木新津男	米澤まき子	峪 道子	伊藤 真弓	中田 定行	阿部 正幸	齋藤 裕子	根本 朝栄	池田 純	板橋 恵一	昌浦 泰巳	竹谷 英昭	森 長一郎	
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
2	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	※	原案可決
3・4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決

表示の説明　賛成は○　反対は×　欠は欠席

※森議長は公正中立の立場から表決に加わらず、無会派になります。

会派名　自由民主党＝自由民主党多賀城市議団　日本共産党＝日本共産党多賀城市議団
公明党＝公明党多賀城市議団　未来＝多賀城の未来を照らす会　多＝多賀城市民の会　市＝市民クラブ　新＝新世紀クラブ

議会ＩＣＴ推進検討委員会

〈新たなメンバーで検討を行います。〉

令和５年 12 月 20 日に、新たな委員構成により今後の市議会における ICT 推進の検討を再開しました。

議会 ICT 推進検討委員会委員・６名

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員
阿部 正幸	板橋 恵一	峪 道子	池田 純	大内 裕太	大場 和晃

今回の表紙

市内中学校生徒会の皆さんをシリーズで紹介します。

今回御紹介するのは、多賀城中学校生徒会役員の皆さんです。

役員の皆さんに、「生徒会の活動」、「多賀城中学校の自慢」や「多賀城市の魅力」などについてインタビューしました。

令和５年度生徒会で取り組んだ主な活動

- ボランティアセンターを立ち上げて、地域の夏祭りや「たがさぽのクリスマス雑貨市」に参加しました。
- 能登半島地震により被災した方々を応援しようと朝校門で立って呼びかけたり、朝読書の時間に教室を回ったりして募金活動に取り組みました。

令和６年度取り組む予定の活動

- 生徒会の意見箱の名称を「ハッピーボックス」にして意見を集めたい。箱の数を、現在の１カ所から各棟計３カ所にしたい。

多賀城中をこんな学校にしたい！

- 生徒同士が気軽に話せて、３年間楽しく過ごせる学校。
- 体育祭や合唱コンクールなどの魅力ある行事で多賀城を代表する中学校にしたい。

10年後の多賀城中生へメッセージ

- 歴史のある多賀城中学校の良さを残しつつ、より良い学校を作ってほしい。より良い学校とは、みんなで楽しく過ごせる学校。文武両道の学校。

多賀城中のここが自慢

- 誰とでも気軽に話せて、個性的な生徒がいて歴史のある学校。

多賀城市のここが好き！

- 都会過ぎず、田舎過ぎず、ちょうどいい感じ。
- 緑地公園など自然が多い。

新たな執行部が誕生したのは昨年の10月。メンバーは8人です。会長を先頭に、生徒一人一人の意見や自主性を大切にして、企画運営していました。また、社会にも目を向け、自分たちが今できることは何だろうと真剣に考え、取り組んでいました。

取材中に合言葉のように、何度も出てきた言葉。それは「ハッピーエブリデイ！」「みんなが楽しく過ごせる学校にしたい」そんな熱い思いが心に響いた取材でした。

（レポーター　伊藤　真弓）

編集後記

令和六年一月一日に発生した能登半島地震で亡くなれた方々に、心よりお悔やみ申し上げるとともに被災された方に心よりお見舞い申し上げます。被災地域の一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。そして本市でも同じ被災地域として被災者の心に寄り添い、様々な方が様々な形で活動されていることに敬意を表します。

さて、今回の予算審議でも防災について様々な議論が交わされました。行政に求めることも多々ありますが、地域や個人で準備出来ることもたくさんあるはずです。本市では昨年三月に防災ハザードマップの改訂が行われ、本年三月末には内水ハザードマップも公開されており、様々な防災情報が更新されております。

改めて、皆様に自分の住んでいる地域が、どういう状況になるのかということを確認していただきたいと思います。

（大場　和晃）

広報特別委員会

委員長　佐藤　雅博
副委員長　齋藤　裕子
委員　伊藤　真弓
委員　池田　純
委員　大内　裕太
委員　大場　和晃

発行／多賀城市議会　編集／広報特別委員会　〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1
電話 022-368-3053　FAX 022-368-1397